

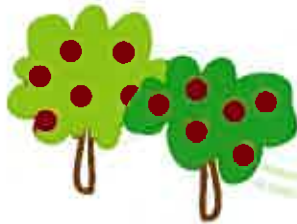


しりべしシステム事業スタート！今年度もよろしく。

去る平成17年5月17日、「しりべしシステム事業」運営部会が開催され、20市町村の代表者が一同に集まりました。本年度第1回目となった今回、平成16年度の報告と平成17年度の事業についての説明が行われ、事業の運用方針と推進体制についての了承をいただきました(中面に詳細を記載)。

今年初めて参加された方から、「しりべしネット」で情報を発信していくにあたり、どのような情報が効果的であるか?といった質問が飛び出すなど、新しいメンバーを加え、より活動的な取組みが期待できるスタートとなりました。

7月10日(日)「仁木町さくらんぼフェスティバル」開催!



仁木iセンターが 7月7日(木)いよいよオープン!



この度、1年ぶりに12箇所目のiセンターを新しく迎えることになりました。観光シーズンに突入する時期での朗報に、関係者一同が歓迎ムードに包まれています。

今回オープンする仁木センター(仁木観光協会)より熱いメッセージをいただきました!!

【農村公園フルーツパークにき】平成13年7月にオープン。8haの広い敷地内に、センターハウス、コテージ、果樹見本園のほか、花き園、温室、多目的広場、休養施設等が設置されている。年間利用者数は、平成15年度で10万人となっている。



はじめまして。この度、観光振興に携わるiシステムの皆様に仲間入りさせていただくことになりました。仁木町観光協会のスタッフ一同です。皆様にお会いし、追い越せ精神で色々と勉強させていただきながら、がんばっていき所存であります。

我町、仁木町は北海道では有名なさくらんぼやりんご、ぶどうなど特産果樹が豊富な町ですが、他に何か集客できる特徴のある観光場所とは聞かれないと、少々困ってしまう所が実情であります。一次産業やその特産品販売促進や観光農園振興で集客を主としたキャパシティのある公園施設や遊戯施設はありますが、まだまだ一般的にはなかなか宣伝広告が届いておらず、

果実とやさしさの里にき

「仁木町観光協会かしまし娘」!



窓口スタッフは左から、豊川美幸さん、猪股麻衣子さん、伊賀聖子さんです。

「環境も景色も良くてこんな良い所があったなんて」とのお言葉を初めて来園されたお客様からよくいただきます。しかしながら、情報提供の希望は多く、やはり仁木町のほこりである特産果樹や特産果樹加工品、観光農園のご案内などお電話やメールで多々お問い合わせをいただいております。特別な広告宣伝費用等はなかなか予算がつかぬ実情の中、簡単な情報発信で、即明確にお客様にご案内でき「知っていただく」ということは大きなPR事業ができると思いをいたしました。今後は「iセンター」窓口として、もっともっとたくさんの方の情報を提供を皆様にいち早くお届けでき、また、他町村の広域連携を大事に迅速に図れるという状況は、仁木町にたいへんなプラスになるチャンスと想っております。

窓口担当スタッフは「元ミスくたもの」1名をはじめ、仁木町在住〇十年、子供時代からずっと過ごし(平均年齢はご想像におまかせいたします)町を愛し知り尽くしています。私たちもお休みの日にはドライブが好きなので、ネットを見てマイカーで色々な他町村へ出かけてみたいと思っています。そんな、仁木町の美味しい果実が大好きなやさしい???女性スタッフ3人が窓口を担当いたしますので、どうぞ宜しくお願い致します。



特集

喜茂別iセンターに直撃!

去る平成17年4月21日午後6時より、「(仮称)喜茂別町ボランティア観光大使」の説明会が喜茂別町役場2階大会議室で開催されました。

募集は、折込広告で告知され、対象者を喜茂別町内に住む人(年齢性別を問わず)としたところ、大勢の方が駆けつけられました。現在約80名の方が「観光ボランティア」に登録されています。



G.W.に案内業務を体験したボランティアの方たち

「喜茂別町観光ボランティア」による案内

喜茂別iセンターでは今、毎週日曜日に案内スタッフのほかに「喜茂別町観光ボランティア」が活動しています。この観光ボランティアは、「自分たちが住んでいる町の魅力を再発見し、訪れる方々にそれを伝え《喜茂別ファン》を増やそう」という想いをもちた町民有志によって呼びかけられました。現在は約80名の方が登録していただいております。

活動を進めていくにあたり、案内所の雰囲気を感じ観光客の声を聞いてみようということで、GWに1日約10名ずつ8日間にわたり案内業務を体験しました。駐車場などで写真を撮ってあげたり、ゴミ拾いをしてくれた方もいたようです。GW中の反省会の中でまだまだ足りないことも多くあげられましたが、「自分たちが楽しんでやりましょう」という観光ボランティアにとって一番大切なことを確認することもできました。

今後は、後志観光のゲートウェイとして喜茂別iセンターの機能をより充実したものとするため、皆様のごところに情報収集のためお邪魔させていただくこともあるかと思いますが、その際はよろしく申し上げます。(喜茂別町産業振興課商工観光係 坂本)

後志のゲートウェイ(玄関口)としての役割

中山峠という場所が、求められる情報が多岐・広範囲となり、現場スタッフも対応に苦労しています。こんなときあらためて対面案内の重要性を感じています。

7月下旬に喜茂別iセンターが新しく生まれ変わります。それに向けて現在いろいろなメニューを企画中です。中山峠はお客様の通過点の一つであり、滞在時間も5~10分程度です。そこに、新しい魅力を盛り込んだフットパスのメニューを加えて、中山峠で遊んでもらおうと考えています。当然、観光ボランティアの案内人が付き添い、中山峠ならではの自然を満喫して頂きたいと思っています。

iシステムとシーニックバイウェイの融合する、新しい情報発信の場となるでしょう。(きもべつWAO 富田)

地域の声

事業に関わる様々な方々からの声が反映された“地域の声”が復活します!今回は、「しりべしネット&センター全体調整会議」のメンバーの中から、赤井川センターの馬場さん(赤井川村役場産業建設課課長)、岩内センターの渡邊さん(岩内町観光課)から、“しりべしシステム”に対する想いを寄せていただきました。



赤井川iセンター 馬場 希さん

「キロロリゾートは知っているけど赤井川村は知らない。」という言葉をよく耳にします。それは村も観光に携わる事業者も上手に情報発信が出来ていなかったことに原因があると思われ

ます。キロロオープン以来、人の流れも村内の観光に対する考え方も少しずつ前向きに変化をしていますが、まだまだヨチヨチ歩きの状況です。観光に関する情報発信や村内の取り組みをどうするか思案していた所にiシステムの話が聞こえてきました。今まで札幌近郊の農村というイメージだけで他町村との広域連携といっても「ピン!」と来なかったのですが、個々の情報発信をしながら情報を共有化できるシステムに新鮮さを感じ、村にもiセンターを立ち上げることにしました。今のiセンターは場所的に主要道路沿いという状況でないため本来の形にはほど遠いものかもしれませんが、観光の窓口を持っていなかった本村にとって今後の展開を考えた中では良い切っ掛けになったと思っています。観光への取り組み課題はまだ山積みですが、iシステムの連携事業は本村にとって新たな取り組みの第一歩となっています。



岩内iセンター 渡邊 靖雄さん

「しりべしシステム事業」の魅力は、WEBを使った地域情報の発信というよりも、むしろWEBを媒介に多くの人々が交流することができる点にあると思います。

観光客の受け入れ側の第一線に立つ各iセンターのスタッフ同士が、各種会議等を通して直接お会いし、後志エリア全体をテーマに今後の観光をどうすべきなのかを考える機会が増えたことで、今、各市町村単位で何をしなければならぬか、受け入れ側に何が足りないのかなど多くの課題が徐々に明確になってきています。これは、「自分のまちだけ良くなろう」という発想から「皆で良くなろう」という発想へ徐々にシフトしているからかも知れません。

しかし、この発想こそが最も大切なことだと思います。20か市町村のうち、たった1つでも印象の悪い市町村があれば、きっとその観光客にとっては、後志エリアは魅力を感じるエリアでは無くなってしまいます。こういった方々を一人でも減らしたい。それが正直な気持ちです。

だって、もともと100年前は“市町村”という垣根は無かったのですから。

平成17年度の実施事業

しりべしネットのアクセス数や、iセンターに寄せられる利用者の意見などをみても、「しりべしシステム」事業は、ドライブ観光を支援する心強いツールになり得るものと認知されたものと思われます。一方これまでの事業活動を通じて、見えてきた課題は、後志地域観光全体を統括する「法人組織構築」の必要性です。

そこで平成17年度では「しりべしシステム」の自立した組織運営を推進するために、各種のモデル事業等を実施し、課題解決に向けた対応を図っていきます。特に、地域の方々による自主的な運営ができるよう、「各iセンター運営会議の設立」は、今年度の大きな目標です。

■各iセンター運営会議を設立しよう

“しりべしiシステム”は地域の人々が主役です。

現在しりべしiネットは年間36万件を超えるアクセスをいただいておりますが、情報内容についてはまだまだ十分とは言えず、これまで以上に内容の充実と情報の正確さが必要とされています。その情報は、地域の皆さんによって管理された、地域からの生きた情報でなければ意味がありません。そのため、各地域で話し合う場、「iセンター運営会議」による、自主的な運営が求められているのです。

●しりべしまるごとi辞典

「しりべしiネット」を宿泊施設情報の充実などさらに内容を魅力的にして、観光客のみならず観光事業者にとって役立つサイトにしていきたいと考えています。

今年度は、昨年のスタッフ研修会で要望があった「しりべしまるごとi辞典」を作成するため、データベース(以下DB)を構築します。また、収集された情報が常に新しく正しい情報として発信できるよう、誰が、どのように管理するのかを検証していきます。そして将来的に、冊子で販売することも目標とします。

●しりべしセレクション開発事業

後志の魅力づくりの一環として、新たな地域資源の掘り起こしを行います。スタッフ研修会で意見を出し合い、試作品を一般の方にモニターしてもらうなどの取組みを考えています。

これらは、将来的に、しりべしiネットなどを通じてPR、販売していく計画です。

■しりべしiネットを永続的な組織にするための取組み

永続的な組織にするためには、母体となる組織が必要です。

「自立した組織による運営」を目標に、今年度もiネット運営会議、後志観光連盟が主体となって実施する事業です。

●収益事業モデル実験

この実験は、「しりべしiシステム」が将来「自主財源」を確保することのできる永続的な組織にできるかを検証するために行います。

実験では、地域iセンターにおいて作成された「まるごとi辞典」のDBを基本として、地域事業者の方や「しりべしiネット」のユーザーに向けたアンケートを実施し、収益事業への可能性を探ります。

●しりべしイベント事業

■後志魅力展

■リンケージアップフェスティバル

後志地域の魅力をもっとPRするため、「しりべしiシステム」を通じて、積極的にイベントを開催します。

■各地域iセンター職員の研修会の実施

「自分たちのことを自分たちで考えよう」をスローガンに、地元ならではのアイデアを出し合ったり、スタッフ同士の交流を深めるために実施される窓口のスタッフのための研修会です。

■しりべしiネット交流会の実施

2月～3月を予定している、今年度最後の大規模交流イベントです。

●広報活動の実施

■ジュジュの発行

昨年までの広報誌「ジュジュ」の発展形として、季刊誌を制作します。今年からは、地域の皆さんにも参加していただき、1つの項目に特化した「特集冊子」を編集するプロジェクトチームを編成したいと考えています。

■iネットかわら版

地域の皆さんから入力された「地域だより」をベースに、自動的に編集し直し自由にダウンロードできるという、画期的なニュースレターシステムを作ります。

その他、昨年も実施した「iセンタースタンプラリー」に加え、「しりべしiシステム」のキャラクターを募集します。

■昨年に引き続き、官民連携事業を展開します

安全で快適なドライブ環境をめざして。

●地域と一緒にあったしりべしのみちづくり

しりべし地域の標識診断を開発局・北海道・地域が行います。平成16年度に調査した観光周遊モデルルートの案内方法、付保看板などの問題箇所を調査し、しりべし地域特有の案内標識、方法による観光案内方法を行政に提案し

ます。行政はそれらを受け、標識マニュアルをつくり、案内標識を設置します。

●地域の組織力を活用した情報提供

行政サイト、民間サイト両方から後志地域のきめ細やかな道路情報を発信します(平成16年度の継続事業)。

イベントの季節です！.....

▶ iセンタースタッフ研修会を開催します！

6月29日(水) 30日(水)

しりべしイベント事業の一環で行われる「各地域 i センター 職員の研修会の実施」の今年度一回目が開催されます。今回の研修会では、今年度新しく加わったスタッフが多いため、「しりべし i ネット」の入力フォームの全般と各機能の講習をメインに行います。また、画像の編集についてや、画像・資料アップロードの方法など、「しりべし i システム」を活用するノウハウを知るチャンスです。

●開催日時：平成17年6月29日13:30～30日12:00まで ●会場：余市町 水明閣 ●参加費：懇親会費3,500円/宿泊料金6,500円

▶ スタンプラリー・キャラクター募集

4月29日(祝) ▶ 11月3日(祝)

後志管内のiセンターの認知度向上を図るために、スタンプラリーの実施とキャラクター募集を行います。

既存の11箇所のiセンター(仁木iセンターをのぞく)で各スタンプを集め、その数によって、景品がプレゼントされるものです。スタンプラリーと並行して「しりべしiシステム」のオリジナルキャラクターを募集します。窓口に来られたお客様に、是非オススメください。

スタンプラリーの回収は昨年度と同様に観光連盟が取りに伺いますが、会議等でもお持ちいただけるよう、ご協力お願い申し上げます。



配布対象
各iセンター、後志20市町村、後志管内観光協会、全開発建設部、JR札幌駅内物産コーナー、丘珠空港

▶ 喜茂別 i センターリニューアルイベント

予定 7月23日(土) 13:00～17:00 / 24日(日) 9:00～17:00

喜茂別 i センターが道の駅望羊中山裏、中山峠写真の森美術館内に移動することになりました。そのリニューアルを記念して、新しくオープンする仁木 i センターを含む、「しりべし i センター」、「しりべし i ネット」の認知度向上を狙ったイベントを開催します！！皆さん応援してください！

イベントの開催日は、予定または未定です。(開催内容についても同様) 詳しい内容につきましては、各連絡先にお問合せください。

7月のイベント情報(予定)

黒松内町 2・3日	全道シニア&レディースパークゴルフ選手権大会 パークゴルフ大会、交流会ほか	同実行委員会 0136-72-3160
神恵内村 2・3日	第27回神恵内沖揚げまつり 郷土芸能、キャラクターショー、歌謡ショーほか	神恵内村産業建設課 0135-76-5011
余市町 2・3日	第37回北海ソーラン祭り 山車・踊りのパレード、のど自慢大会、名産品フェスティバル、花火大会ほか	余市町商工観光課 0135-21-2125
岩内町 7～9日	岩内神社例大祭 伝承芸能の赤坂奴に導かれ、勇壮な2基の御輿が町内を練り歩く	岩内神社社務所 0135-62-0143
烏牧村 9日	しままきよってけ山海味覚まつり 魚介類、山菜類・特産品の格安販売	同実行委員会 0136-75-6211
余市町 9日～10日	ワイワイ市場 地場産品の紹介および販売、飲食、ゲーム大会等	余市クラブ 0135-22-6157
仁木町 10日	第22回仁木町さくらんぼフェスティバル さくらんぼのPR、さくらんぼの種とぼしや即売会、郷土芸能等	同実行委員会 0135-32-2711
占平町 中旬予定	第14回みんなのスポーツタウン宮内記念レクリエーション大会 6種目程のレクリエーションゲーム	占平町教育委員会 0135-42-2300
泊村 16日	第34回群来(くき)まつり 泊の味コーナー、各種ゲーム、歌謡ショー、花火大会	同実行委員会 0135-75-2101
留寿都村 16・17日29～9月3日	ぶっつづけ花火大会・ナイター遊園地 花火が真夏のルズの夜空を彩ります。ナイター遊園地の開催	ルズリゾート 0136-46-3331
岩内町 16～18日	第2回岩内町長杯 全道U-10サッカー大会 小学4年生以下チームを対象としたサッカー大会。	岩内町教育委員会 0135-62-0001
京極町 24日	名水の里きょうこくしゃっこいまつり キャラクターショー等各種イベント	同実行委員会 0136-42-2111
蘭越町 28～29日	第10回こぶし杯パークゴルフ全道大会 パークゴルフと温泉を満喫してもらう大会。	蘭越町観光協会 0136-57-5111
小樽市 29～31日	第39回おたる潮まつり 潮ねりこみ(踊りパレード)、みこしパレード、花火大会など	小樽市観光振興室 0134-32-4111
倶知安町 30・31日	くっちゃんJAZZフェスティバル 国内外の一流プレイヤーとアマチュアバンドによるジャズフェスティバル	同実行委員会 0136-23-0201
蘭越町 下旬予定	第19回全道鮎釣り大会 鮎釣りのメッカとしてマニアに好評の尻別川での釣り大会	蘭越町産業経済課 0136-57-5111
蘭越町 下旬予定	尻別川せせらぎまつり カラオケ大会、川の学校	佐藤建設㈱ 0136-57-5119
余市町 下旬予定	余市町全日本ジュニアサマージャンプ大会 小・中学生によるサマージャンプ大会	同実行委員会 0135-23-5210
小樽市 下旬予定	ほたると森の復活祭 ほたるを見ながらの野外ステージ、ビアガーデンなど	朝甲クラッセホテル 0134-52-3800

8月のイベント情報(予定)

岩内町 6・7日	第33回いっかない怒涛まつり 前浜で捕れた魚介類を食べ比べて見て参加して味わう祭り、盆踊り、花火大会等	同実行委員会 0135-62-3011
倶知安町 6・7日	第43回くっちゃんじゃがまつり 百人太鼓、じゃが千人踊り、じゃがねふた、じゃがも料理コーナーなど	同実行委員会 0136-22-1121
赤井川村 6・7日	第24回カルデラの味覚(あじ)まつり スイカ、ロン 500円食べ放題、農産物等の即売会。	同実行委員会 0135-34-6755
二七コ町 7日	七夕のタベ花火大会 花火大会、焼肉コーナー、キャラクターショーなど	同実行委員会 0136-44-2214
喜茂別町 14・15日予定	第10回きもべつ夏まつり 盆踊り、民謡舞踊ショー、カラオケコンテスト、ヤマベつかみどりほか	同実行委員会 0136-33-2329
京極町 14～16日	きょうこくふるさとまつり 子供遊戯コーナー、丸太早切り大会、農産物即売会、花火大会ほか	同実行委員会 0136-42-2111
蘭越町 15・16日	第18回蘭越夏まつり 仮装盆踊り大会、ビアガーデン	同実行委員会 0136-57-5111
岩内町 16・17日	復活北海盆踊り大会 岩内の町をあげての大盆踊り大会。	岩内町観光課 0135-62-1011
小樽市 19日	おぼん万灯会 6千個の灯籠を公園や噴水池に並べ、雅楽の演奏、法要が行われる。	小樽興礼 0134-27-1801
小樽市 中旬予定	浅草橋JAZZスクエア 小樽運河を会場に、1930～40年代のレトロなJAZZを楽しんでもらう。	同実行委員会 0134-32-3800
共和町 20・21日	第25回共和かかし祭 かかしコンクール、全道スイカ割り選手権大会など	同実行委員会 0135-73-2011
共和町 21日	北海道オリエンタリング共和人会 子供から大人までコンパスと地図があれば楽しめるスポーツ。	共和町センター協議会 0135-73-2011
小樽市 27・28日	第16回おたるいか道まつり イカの刺身が店先を飾り盛り上がる。ライブ、子供早食大会など	同実行委員会 0134-34-1078
喜茂別町 28日	全道ふれあいパークゴルフ大会 紅葉の始まる樹木に囲まれながら36ホールの難コースで輪を競う	同実行委員会(増村) 0136-33-2831
倶知安町 下旬予定	ふれあい広場 倶知安福祉まつり フォークダンスや福引、出店	社会福祉協議会 0136-22-4150
留寿都村 下旬予定	ルズ産物まつり 農産物の販売	同実行委員会 0136-46-3121
小樽市 下旬予定	天狗山夜景の日 北海道三大夜景のひとつと称される天狗山の夜景を楽しむ。	天狗山ロープウェイ 0134-33-7381
小樽市 下旬予定	小樽天狗山まつり 天狗太鼓、カラオケ大会、出店	天狗山ロープウェイ 0134-33-7381

しりべし i システム事業運営部会

事務局：後志観光連盟
北海道後志支庁商工労働観光課内
連絡先：0136-22-1111 (内線2427)